

報道関係 各位

2015年7月9日  
公益財団法人日本デザイン振興会

## グッドデザイン賞受賞展を10月30日より東京ミッドタウンで開催 「MEETinG」を新テーマに、新しいグッドデザインと出会えるプログラムを展開

日本デザイン振興会は、主催事業であるグッドデザイン賞の受賞展示イベントである「GOOD DESIGN EXHIBITION 2015(G展)」を、2015年10月30日(金)から11月4日(水)まで東京ミッドタウンで開催します。「GOOD DESIGN EXHIBITION(G展)」は最新のグッドデザイン賞受賞デザインなど約1,000件以上がオールジャンルで出展され、多くの企業やデザイナーの活動を通じてデザインの潮流を知ることができる国際的なイベントです。海外からの来場者を含む約20万人にご来場いただいております、好評を博しています。

本年度は「MEETinG」をテーマに、人々が新しいグッドデザインと出会い、その価値を共有できるよう、多彩なイベントプログラムを実施するとともに、参加型ソーシャルプロモーションキャンペーンを展開し、一人ひとりに「グッドデザインのある暮らし」を体感していただける場となることをめざしています。

### <企画概要>

#### GOOD DESIGN EXHIBITION 2015(G展)

会期:10月30日(金)~11月4日(水)

時間:10月30日(金)13:00 - 20:00

10月31日(土)~11月3日(火・祝)11:00 - 20:00

11月4日(水)11:00 - 17:30

※10月30日(金)に報道関係者向け内覧会、発表会を予定しております。

会場:東京ミッドタウン(東京都港区赤坂9-7-1)

料金:1,000円(一部入場料が不要なエリアがあります)

主催:公益財団法人日本デザイン振興会

後援:経済産業省/中小企業庁/東京都/日本商工会議所/

日本貿易振興機構(JETRO)/国際機関日本アセアンセンター/

日本放送協会/日本経済新聞社/読売新聞社

グッドデザイン賞ウェブサイト [www.g-mark.org](http://www.g-mark.org)



(イメージ)

## MEETinG

グッドデザイン賞初・ユーザー参加型スペシャルサイト9月開設予定  
~参加するとともに「G展」にご招待~



(イメージ)

「MEETinG(ミーティング)」は、ユーザーがグッドデザイン賞受賞デザインに出会い、お気に入りを選び、シェアできる機能を持った「G展」のスペシャルウェブサイトです。参加するとともにG展に招待されるほか、グッドデザイン賞の審査委員など著名人が選ぶ「私の選んだGマーク」ページ、みんなの人気ランキングなども紹介。各イベント情報も随時紹介します。「MEETinG」は9月からアップされる予定です。

本件への報道関係者のお問い合わせ:株式会社オズマピーアール 担当:松林、石塚、鈴木

Tel:03-4531-0214 E-mail:[jdp@ozma.co.jp](mailto:jdp@ozma.co.jp)

一般からのお問い合わせ:公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局

Tel:03-6743-3777 E-mail:[info@g-mark.org](mailto:info@g-mark.org)

## 【2015年度の新プログラム】

### ●フォーカス・イシュー&ベスト100特別展示、プレゼンテーション

“最新のグッドデザイン賞を通じて見えてくるもの”をわかりやすく伝えるため、すべての受賞作の中で特にすぐれたデザインとして評価された「グッドデザイン特別賞」「グッドデザイン・ベスト100」や、デザインによって社会の課題にアプローチするためのテーマである「フォーカス・イシュー」など、グッドデザイン賞のキーとなる要素を活かしたゾーニングやディスプレイを展開します。さらに審査委員によるデザイン解説、「グッドデザイン・ベスト100」に選ばれたデザイナー100人が登場する人気の「ベスト100デザイナーズプレゼンテーション」など、デザインに関わる「ヒト」とその「コトバ」を通じて、デザインの魅力を伝えます。

### ●ロングライフデザイン賞展示+Gマークショップ by D&DEPARTMENT

“ロングライフデザイン”をテーマに国内外10拠点で活動を行うD&DEPARTMENTとのコラボレーションによる「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」の特別展示。長年にわたって人々から親しまれているデザインに贈られる「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」の最新受賞作を紹介、誰もがよく知っているスタンダードデザインの魅力をアピールします。さらに受賞アイテムを見るだけでなく、買うことができる期間限定のショップもオープン。グッドデザインを「見て」「選べて」「暮らしに取り入れられる」スペシャルなエリアです。

### ●「グッドデザイン・スーペリアカンパニー2015」特別展示

2015年度にもっとも多くグッドデザイン賞を獲得した企業の受賞デザインをトータルで紹介する特別展示コーナー。よいデザインづくりに熱心に取り組む企業の活動を紹介します。

### ●グッドデザイン・ガイドツアー

家具や家電製品、地域活性プロジェクトなどのデザイン領域や、デザイナー、メーカーなど、さまざまな切り口の解説付きでの会場を巡るガイドツアーを実施する予定です。



SHOP  
D&DEPARTMENT PROJECT



#### 注意事項

- ・各プログラムの実施内容は変更、追加になる場合があります。
- ・掲載の写真は全てイメージです。
- ・2015年度グッドデザイン賞の受賞結果は9月29日発表予定です。

## 【好評のレギュラープログラム】

### ●2015年度グッドデザイン賞全件紹介

2015年度グッドデザイン賞受賞デザインすべてを東京ミッドタウンの会場に出展。パーソナルなステーションリーから建築に至るまでいろいろなジャンルのグッドデザインを見ることができます。  
※建築や大型の製品などは説明資料での出展となります。

### ●「グッドデザイン・ジャパニーズファニチャーセレクション2015」特別展示

日本の家具のよさを見出し、その価値を発信するグッドデザイン賞の特別プロジェクト「グッドデザイン・ジャパニーズファニチャーセレクション」に選ばれた家具を集めるコーナー。2015年度に選出された国内メーカーと日本人デザイナーの家具を一同に紹介します。



### ●アジアの優秀デザインと共同開発製品の展示

グッドデザイン賞が連携するタイ、インドなど発展がめざましいアジア各地域のデザイン賞受賞作を出展。さらにカンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムとのジョイントプロジェクトである「メコンデザインセレクション」に参加した日本人デザイナーと現地メーカーとの共同開発製品12点を初めて紹介します。



### ●東北・茨城のグッドデザイン展示

東北地方6県と茨城県のグッドデザイン賞受賞対象を紹介するコーナー。県別の受賞対象展示で、各地域の産業やものづくりのいまを伝えます。

※グッドデザイン賞では、東日本大震災からの復興を産業面から支援する目的で、2011年度より東北6県と茨城県に対する支援措置を実施しています。

### ●「グッドデザイン大賞」の来場者投票

「グッドデザイン大賞」は2015年度のグッドデザイン賞を代表する一点として11月4日に発表されます。「G展」来場者は、会場でグッドデザイン大賞候補を実際に見て、自分の応援したい候補に投票することができます。多くの人がグッドデザイン大賞の決定に参加できるプログラムです。

#### 注意事項

- ・各プログラムの実施内容は変更、追加になる場合があります。
- ・掲載の写真は全てイメージです。
- ・2015年度グッドデザイン賞の受賞結果は9月29日発表予定です。

## <参考情報>

### メインビジュアルデザイナーのメッセージ

モチーフは、端然と並ぶカードの背面。カードをめくるとそこには、人や暮らし、社会に向き合ったグッドデザインが、新しい価値、解を持って人々との出会いを待っている。デザインとの思いがけない出会い、そのデザインに込められた意思との触れ合いを数多に生み出していく場としてG展が機能していくことを意図しています。

POPS 田中淳一氏

### グッドデザイン賞スケジュール

受賞発表、グッドデザイン・ベスト100発表：9月29日(火)

特別賞発表：10月30日(金)

受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2015(G展)」：10月30日(金)～11月4日(水)

グッドデザイン大賞発表、グッドデザイン賞表彰式：11月4日(水)

グッドデザイン特別賞表彰式：12月

### グッドデザイン賞(Gマーク)について

グッドデザイン賞は1957年に創設された日本を代表するデザイン賞です。身の回りのあらゆるジャンルのものごとをデザインとしてとらえ、評価を行うことが特徴です。商品をはじめ建築、各種のアプリケーションやソフトウェア、デザインを活用したプロジェクトや取組みに至るまで応募が可能で、私たちの社会を築き、暮らしの豊かさを導くさまざまな「よいデザイン」を見出しています。さらに、受賞したデザインを、展示や販売企画、メディアとの連携など各種のプロモーションを通じて社会へ広く伝えていることもグッドデザイン賞の特徴です。多くの人々がデザインに接し、その意義を実感することができる環境づくりを担っています。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は80%もの認知率※を誇り、「よいデザイン」の象徴として広く親しまれています。 ※日本デザイン振興会による2014年度インターネット調査結果。



(イメージ)



GOOD  
DESIGN